

(3) 認定区分別・区域別の「量の見込み」

ア 1号認定（教育）

（単位：人）

1号認定	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
北部	3,918	4,027	3,939	4,028	4,063
南部	2,418	2,475	2,403	2,512	2,593

イ 2号認定（幼稚園利用希望）

（単位：人）

2号認定	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
JR以南地域、 片山・岸部地域	102	105	104	111	113
豊津・江坂・南吹田地域、 千里山・佐井寺地域	123	122	131	145	165
山田・千里丘地域、 ニュータウン地域	152	168	174	190	212

ウ 2号認定（保育所・認定こども園）

（単位：人）

2号認定	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
JR以南地域、 片山・岸部地域	812	851	831	883	906
豊津・江坂・南吹田地域、 千里山・佐井寺地域	982	996	1,055	1,165	1,336
山田・千里丘地域、 ニュータウン地域	1,244	1,365	1,402	1,542	1,713

エ 3号認定（保育所・認定こども園・地域型保育事業）

（単位：人）

2号認定	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
JR以南地域、 片山・岸部地域	771	815	886	815	757
豊津・江坂・南吹田地域、 千里山・佐井寺地域	950	1,146	1,239	1,222	1,095
山田・千里丘地域、 ニュータウン地域	1,231	1,464	1,596	1,481	1,346

(6) 確保方策による教育・保育の提供（確保）量

ア 「量の見込み」については、平成 32 年 4 月 1 日の「量の見込み」です。

イ 既存施設は、平成 27 年 4 月 1 日に教育・保育を提供している幼稚園・保育所・保育緊急確保事業対象施設です。

ウ 広域利用は、平成 27 年 4 月 1 日に市外への委託数から、市内への受託数を減算した児童数です。

エ 平成 27 年度及び平成 28 年度については、当該年度中に整備済の認可定員数です。

オ 平成 29 年度以降については、当該年度に整備する予定の認可定員数で、今後、公募予定の施設のか所数は想定で、私立保育所は 1 か所 60 人、小規模保育事業所は 1 か所 19 人としています。

カ 平成 29 年度以降の確保方策は、既に採択を終えた小規模保育事業所等を除き、保育所整備を基本とします。ただし、状況に応じ小規模保育事業所等による整備を検討する場合があります。

◆ **A** JR以南地域、片山・岸部地域 (単位：人)

区域	年度		1 号 認定	2 号認定		3 号 認定	確保方策の内容 (か所数は想定)
				幼稚園 利用希望	保育所等		
JR 以南地域、 片山・岸部 地域	量の見込み		1,368	113	918	722	
	提供 量	既存施設	1,599		1,084	655	
		広域利用	216				
		平成 27 年度	12			34	○既存保育園 1 か所が認定こども園に移行 (1 号認定⇒12 人) ○小規模保育事業所等 2 か所整備 (3 号認定⇒34 人)
		平成 28 年度	△60	45	13	36	○既存幼稚園 1 か所が認定こども園に移行 (1 号認定⇒△60 人、2 号認定⇒45 人) ○既存保育所 1 か所の定員変更 (2 号認定⇒13 人、3 号認定⇒△13 人) ○小規模保育事業所等 3 か所整備 (3 号認定⇒49 人)
		平成 29 年度	△99	84			○既存幼稚園 1 か所が認定こども園に移行 (1 号認定⇒△60 人、2 号認定⇒45 人) ○既存幼稚園 1 か所が長時間保育実施 (1 号認定⇒△39 人、2 号認定⇒39 人)
		平成 30 年度			84	94	○既存保育所 1 か所の定員変更 (2 号認定⇒12 人、3 号認定⇒8 人) ○私立保育所 2 か所整備 (2 号認定⇒72 人、3 号認定⇒48 人) ○小規模保育事業所等 2 か所整備 (3 号認定⇒38 人)
		平成 31 年度					
		計	△147	129	97	164	○既存保育園 1 か所が認定こども園に移行 (1 号認定⇒12 人) ○既存幼稚園 2 か所が認定こども園に移行 (1 号認定⇒△120 人、2 号認定⇒90 人) ○既存保育所 2 か所の定員変更 (2 号認定⇒25 人、3 号認定⇒△5 人) ○私立保育所 2 か所整備 (2 号認定⇒72 人、3 号認定⇒48 人) ○小規模保育事業所等 7 か所整備 (3 号認定⇒121 人) ○既存幼稚園 1 か所が長時間保育実施 (1 号認定⇒△39 人、2 号認定⇒39 人)
	不足数		△300	△16	△263	△97	

《確保方策》

平成 30 年度までに、既存保育所 1 か所と既存幼稚園 2 か所を認定こども園に移行し、私立保育所 2 か所を定員変更、私立保育所 2 か所と小規模保育事業所等を 7 か所整備します。また、既存幼稚園 1 か所の長時間保育の実施により、教育・保育の提供（確保）量を確保します。

◆ **B** 豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域

(単位：人)

区域	年度		1号認定	2号認定		3号認定	確保方策の内容 (か所数は想定)
				幼稚園 利用希望	保育所等		
豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	量の見込み		2,433	167	1,362	1,060	
	提供量	既存施設	2,185		814	691	
		広域利用	239				
		平成27年度	24		54	76	○既存保育所2か所が認定こども園に移行(1号認定⇒24人、2号認定⇒6人、3号認定⇒△6人) ○私立保育所1か所整備(2号認定⇒48人、3号認定⇒32人) ○小規模保育事業所等3か所整備(3号認定⇒50人)
		平成28年度	△51	45	42	160	○既存保育園2か所が認定こども園に移行(1号認定⇒△51人、2号認定⇒45人) ○私立保育所1か所整備(2号認定⇒42人、3号認定⇒18人) ○小規模保育事業所等9か所整備(3号認定⇒142人)
		平成29年度	△120	90	99	94	○既存幼稚園2か所が認定こども園に移行(1号認定⇒△120人、2号認定⇒90人) ○私立保育所2か所整備(2号認定⇒99人、3号認定⇒63人) ○小規模保育事業所等2か所整備(3号認定⇒31人)
		平成30年度	△222	60	180	108	○既存幼稚園1か所と既存小規模保育事業所1か所が認定こども園に移行(1号認定⇒△222人、2号認定⇒60人) ○認可外保育施設2か所が小規模保育事業所等に移行(3号認定⇒△12人) ○私立保育所5か所整備(2号認定⇒180人、3号認定⇒120人)
		平成31年度					
		計	△369	195	375	438	○既存保育所4か所が認定こども園に移行(1号認定⇒△27人、2号認定⇒51人、3号認定⇒△6人) ○既存幼稚園2か所が認定こども園に移行(1号認定⇒△120人、2号認定⇒90人)
	不足数		378	△28	173	△69	○既存幼稚園1か所と既存小規模保育事業所1か所が認定こども園に移行(1号認定⇒△222人、2号認定⇒60人) ○私立保育所9か所整備(2号認定⇒369人、3号認定⇒233人) ○小規模保育事業所等14か所整備(3号認定⇒223人) ○認可外保育施設2か所が小規模保育事業所等に移行(3号認定⇒△12人)
《確保方策》 平成30年度までに、既存保育所4か所と既存幼稚園2か所、また、既存幼稚園1か所と既存小規模保育事業所1か所があわせて認定こども園に移行し、私立保育所9か所と小規模保育事業所等を14か所整備、認可外保育施設2か所が小規模保育事業所等に移行します。							

◆ C 山田・千里丘地域、ニュータウン地域

(単位：人)

区域	年度		1号認定	2号認定		3号認定	確保方策の内容 (か所数は想定)
				幼稚園 利用希望	保育所等		
山田・千里丘地域、 ニュータウン地域	量の見込み		2,814	210	1,694	1,287	
	提供 量	既存施設	5,165		1,254	949	
		広域利用	△956		92	△3	
		平成27年度	△131	45	6	45	○既存保育所2か所が認定こども園に移行（1号認定⇒24人、2号認定⇒4人、3号認定⇒6人） ○既存幼稚園1か所が認定こども園に移行（1号認定⇒△90人、2号認定⇒45人） ○既存保育所1か所の定員変更（2号認定⇒2人、3号認定⇒8人） ○既存幼稚園1か所の定員変更（1号認定⇒△65人） ○小規模保育事業所等2か所整備（3号認定⇒31人）
		平成28年度	9		128	143	○既存保育所1か所が認定こども園に移行（1号認定⇒9人） ○既存保育所1か所の定員変更（2号認定⇒20人、3号認定⇒20人） ○私立保育所2か所整備（2号認定⇒108人、3号認定⇒32人） ○小規模保育事業所等6か所整備（3号認定⇒107人） ○認可外保育施設1か所が小規模保育事業所に移行（3号認定⇒△16人）
		平成29年度	△218	183	78	80	○既存幼稚園2か所が認定こども園に移行（1号認定⇒△120人、2号認定⇒90人） ○既存保育所1か所と既存幼稚園1か所が認定こども園に移行（1号認定⇒△5人） ○私立保育所1か所整備（2号認定⇒78人、3号認定⇒42人） ○小規模保育事業所等2か所整備（3号認定⇒38人） ○既存幼稚園1か所が長時間保育実施（1号認定⇒△93人、2号認定⇒93人）
		平成30年度			168	147	○既存保育所1か所の定員変更（2号認定⇒24人、3号認定⇒36人） ○私立保育所4か所整備（2号認定⇒144人、3号認定⇒96人） ○小規模保育事業所等1か所整備（3号認定⇒15人）
		平成31年度					
		計	△340	228	380	415	○既存保育所3か所が認定こども園に移行（1号認定⇒33人、2号認定⇒4人、3号認定⇒6人） ○既存幼稚園3か所が認定こども園に移行（1号認定⇒△210人、2号認定⇒135人） ○既存保育所1か所と既存幼稚園1か所が認定こども園に移行（1号認定⇒△5人） ○既存保育所3か所の定員変更（2号認定⇒46人、3号認定⇒64人） ○既存幼稚園1か所の定員変更（1号認定⇒△65人） ○私立保育所7か所整備（2号認定⇒330人、3号認定⇒170人） ○小規模保育事業所等11か所整備（3号認定⇒191人） ○認可外保育施設1か所が小規模保育事業所に移行（3号認定⇒△16人） ○既存幼稚園1か所が長時間保育実施（1号認定⇒△93人、2号認定⇒93人）
	不足数		△1,055	△18	△32	△74	
《確保方策》 平成30年度までに、既存保育所3か所と既存幼稚園3か所、また、既存幼稚園1か所と既存保育所1か所があわせて認定こども園に移行し、既存保育所3か所と既存幼稚園1か所を定員変更、私立保育所7か所と小規模保育事業所等を11か所整備し、認可外保育施設1か所が小規模保育事業所等に移行します。また、既存幼稚園1か所の長時間保育の実施により、教育・保育の提供（確保）量を確保します。							

《確保方策》

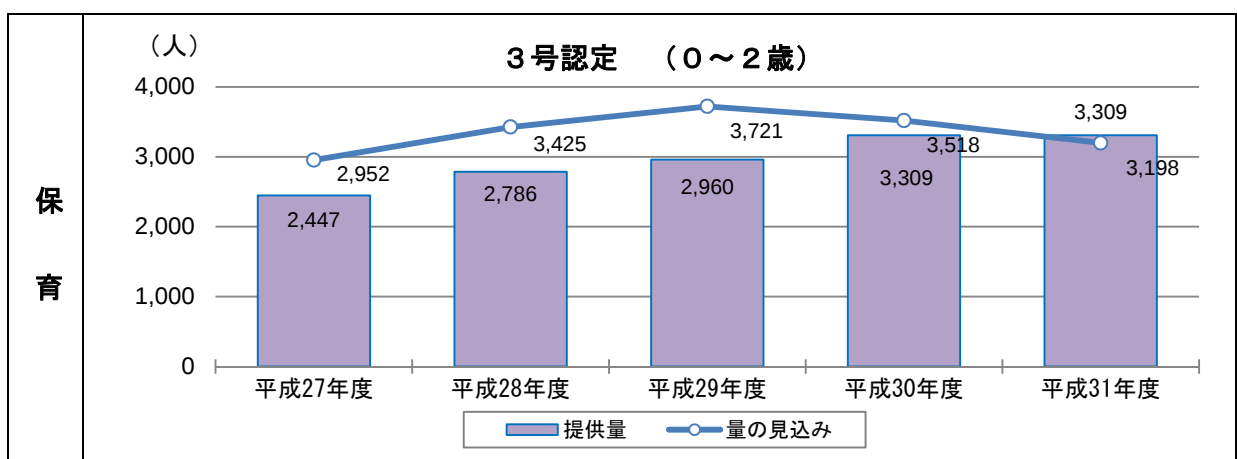
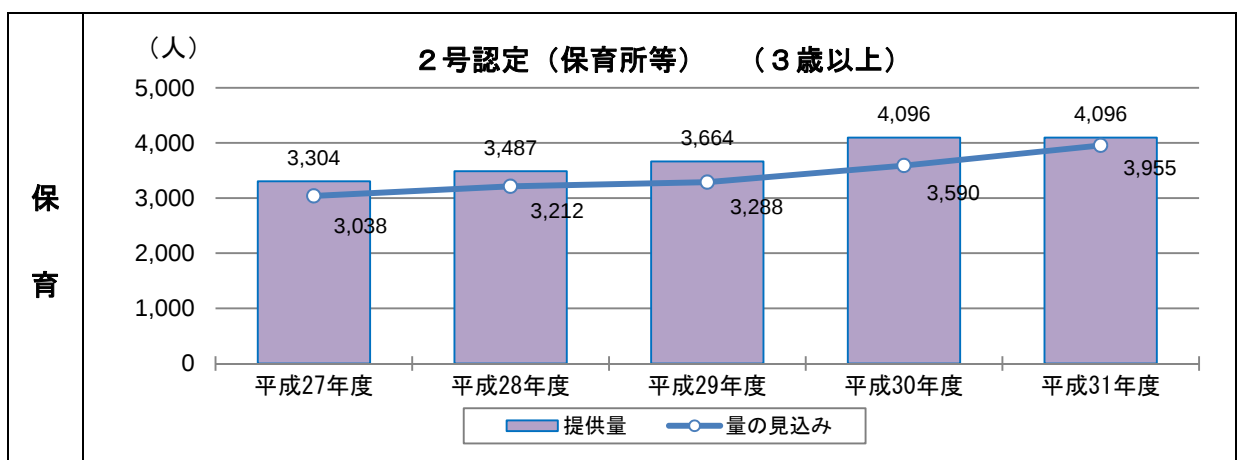
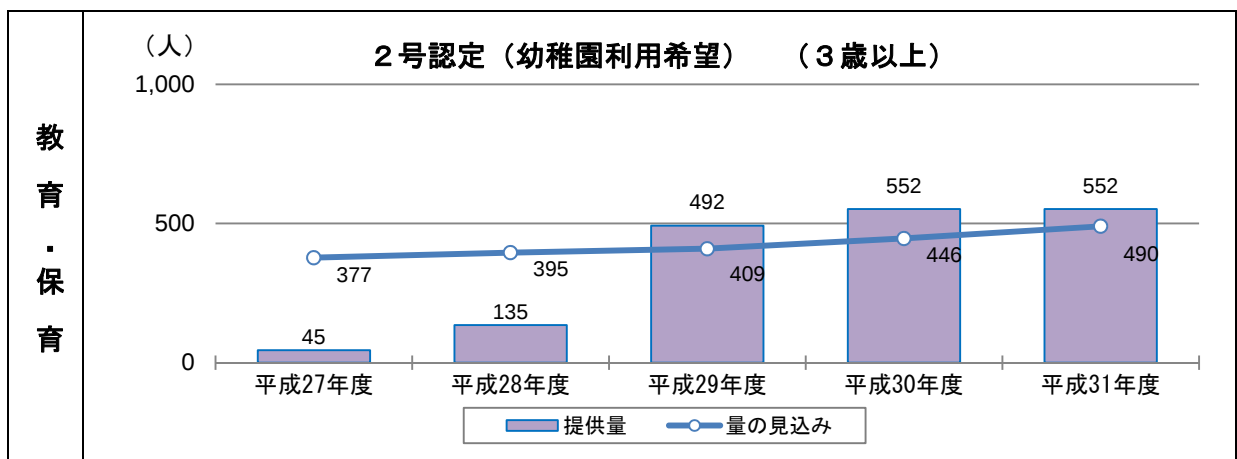
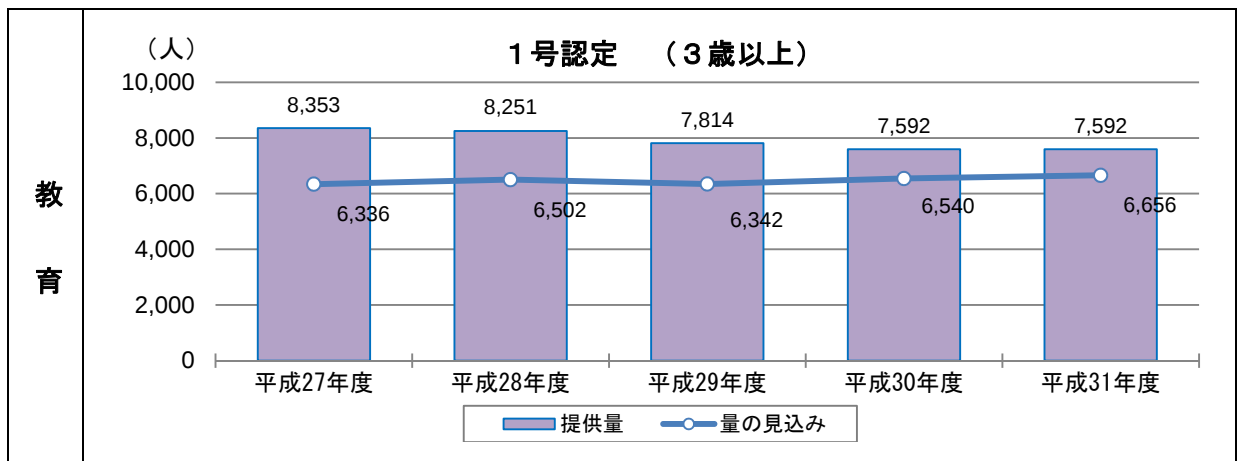
平成30年度までに、既存保育所3か所と既存幼稚園3か所、また、既存幼稚園1か所と既存保育所1か所をあわせて認定こども園に移行し、既存保育所3か所と既存幼稚園1か所を定員変更、私立保育所7か所と小規模保育事業所等を11か所整備し、認可外保育施設1か所が小規模保育事業所等に移行します。また、既存幼稚園1か所の長時間保育の実施により、教育・保育の提供(確保)量を確保します。

◆ 全区域

(単位：人)

区域	年度		1号認定	2号認定		3号認定	確保方策の内容 (か所数は想定)
				幼稚園 利用希望	保育所等		
全区域	量の見込み		6,615	490	3,974	3,069	
	提供量	既存施設	8,949		3,152	2,295	
		広域利用	△501		92	△3	
		平成27年度	△95	45	60	155	
		平成28年度	△102	90	183	339	
		平成29年度	△437	357	177	174	
		平成30年度	△222	60	432	349	
		平成31年度					
		計	△856	552	852	1,017	○既存保育所8か所が認定こども園に移行（1号認定⇒18人、2号認定⇒55人） ○既存幼稚園7所が認定こども園に移行（1号認定⇒△450人、2号認定⇒315人） ○既存保育所1か所と既存幼稚園1か所が認定こども園に移行（1号認定⇒△5人） ○既存幼稚園1か所と既存小規模保育事業所1か所が認定こども園に移行（1号認定⇒△222人、2号認定⇒60人） ○既存保育所5か所の定員変更（2号認定⇒71人、3号認定⇒59人） ○既存幼稚園1か所の定員変更（1号認定⇒△65人） ○私立保育所18か所整備（2号認定⇒771人、3号認定⇒451人） ○小規模保育事業所等32か所整備（3号認定⇒535人） ○認可外保育施設3か所が小規模保育事業所等に移行（3号認定⇒△28人） ○既存幼稚園2か所が長時間保育実施（1号認定⇒△132人、2号認定⇒132人）
	不足数		△977	△62	△122	△240	

≪確保方策≫
 平成30年度までに、既存保育所8か所と既存幼稚園7か所、また、既存保育所1か所と既存幼稚園1か所、既存幼稚園1か所と既存小規模保育事業所1か所があわせて認定こども園に移行し、既存保育所5か所と既存幼稚園1か所を定員変更、私立保育所18か所と小規模保育事業所等を32か所整備、認可外保育施設3か所が小規模保育事業所等に移行します。また、既存幼稚園2か所の長時間保育により、教育・保育の提供（確保）量を確保します。



(7) 保育利用率の目標値の設定について

推計児童数全体に占める、認定こども園、保育所又は小規模保育事業等に係る 3 号認定の利用定員数の割合について、目標値を設定します。

3号認定

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
保育利用率	29%	32%	35%	34%	32%
利用定員数	2,952	3,425	3,721	3,518	3,198
推計児童数 (3 歳未満)	10,205	10,666	10,701	10,479	9,992

(参考) 2号認定

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
保育利用率	32%	34%	34%	37%	40%
利用定員数	3,415	3,607	3,697	4,036	4,445
推計児童数 (3 歳以上)	10,530	10,722	10,798	10,982	11,184

※ 2号認定に関する保育利用率はあくまでも参考数値であり、幼稚園利用希望を含みます。

4. 地域子ども・子育て支援事業の現状と確保方策

(1) 利用者支援事業

事業内容	子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ、相談・助言等を行うとともに、関係機関との連携調整等を実施する事業。
担 当	のびのび子育てプラザ（基本型）、保育幼稚園室（特定型）、保健センター（母子保健型）
提供区域	3 区域

（単位：か所）

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み		4	4	4	4	4
A	J R以南地域、片山・岸部地域	1	1	1	1	1
B	豊津・江坂・南吹田地域、 千里山・佐井寺地域	1	1	1	1	1
C	山田・千里丘地域、 ニュータウン地域	2	2	2	2	2
②提供施設数		0	3	4	4	4
A	J R以南地域、 片山・岸部地域	0	1	1	1	1
B	豊津・江坂・南吹田地域、 千里山・佐井寺地域	0	0	1	1	1
C	山田・千里丘地域、 ニュータウン地域	0	2	2	2	2
不足数 ①-②		4	1	0	0	0
A	J R以南地域、 片山・岸部地域	1	0	0	0	0
B	豊津・江坂・南吹田地域、 千里山・佐井寺地域	1	1	0	0	0
C	山田・千里丘地域、 ニュータウン地域	2	0	0	0	0

《確保方策》

先進自治体の実施形態を参考に、実施体制を確保したうえで、平成 28 年度から実施予定。

※1 基本型…利用者支援と地域連携を共に実施する形態

※2 特定型…主に利用者支援を実施する形態

※3 母子保健型…保健師等の専門職が全ての妊産婦等を対象に利用者支援と地域連携を共に実施する形態

(2) 地域子育て支援拠点事業

事業内容	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業。
担 当	子育て支援課、のびのび子育てプラザ、保育幼稚園室
提供区域	6 区域

(単位：人日)

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み		22,160	21,565	21,131	23,749	23,195
a	J R 以南地域	1,829	1,785	1,740	1,569	1,532
b	片山・岸部地域	3,304	3,219	3,156	2,338	2,284
c	豊津・江坂・南吹田地域	3,758	3,654	3,584	1,595	1,558
d	千里山・佐井寺地域	2,928	2,850	2,793	3,730	3,643
e	山田・千里丘地域	5,983	5,817	5,702	7,708	7,528
f	ニュータウン地域	4,358	4,240	4,156	6,809	6,650
②提供量		117,372	117,372	117,372	124,801	124,801
a	J R 以南地域	6,980	6,980	6,980	8,245	8,245
b	片山・岸部地域	11,382	11,382	11,382	12,287	12,287
c	豊津・江坂・南吹田地域	6,373	6,373	6,373	8,383	8,383
d	千里山・佐井寺地域	10,702	10,702	10,702	19,601	19,601
e	山田・千里丘地域	60,449	60,449	60,449	40,503	40,503
f	ニュータウン地域	21,486	21,486	21,486	35,782	35,782
提供施設数 (か所)		15	15	15	15	15
a	J R 以南地域	2	2	2	2	2
b	片山・岸部地域	3	3	3	3	3
c	豊津・江坂・南吹田地域	1	1	1	1	1
d	千里山・佐井寺地域	2	2	2	2	2
e	山田・千里丘地域	4	4	4	4	4
f	ニュータウン地域	3	3	3	3	3
不足数 ①-②		△95,212	△95,807	△96,241	△101,052	△101,606
a	J R 以南地域	△5,151	△5,195	△5,240	△6,676	△6,713
b	片山・岸部地域	△8,078	△8,163	△8,226	△9,949	△10,003
c	豊津・江坂・南吹田地域	△2,615	△2,719	△2,789	△6,788	△6,825
d	千里山・佐井寺地域	△7,774	△7,852	△7,909	△15,871	△15,958
e	山田・千里丘地域	△54,466	△54,632	△54,747	△32,795	△32,975
f	ニュータウン地域	△17,128	△17,246	△17,330	△28,973	△29,132
【提供体制等】		公立保育所、私立保育所、認定こども園、のびのび子育てプラザ、子育て広場。				

(3) 妊婦健康診査

事業内容	妊婦ならびに胎児の健康管理を行い、安心・安全な出産ができる体制の確保を目的とした事業。健康診査の内容としては、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊婦期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施。
担 当	保健センター
提供区域	吹田市全域

(単位：人、回)

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	人数	2,937	2,875	2,828	3,282	3,177
	回数	41,118	40,250	39,592	45,948	44,478

【提供体制等】

府内の協力医療機関、助産院で実施。府外で受診した場合は償還払いで対応。

※ 量の見込みの人数は各年度の 0 歳の人数（推計児童数）を、回数は各年度の 0 歳の人数×14 回とした。

(4) 乳児家庭全戸訪問事業

事業内容	生後 4 か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業。
担 当	家庭児童相談課
提供区域	吹田市全域

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	2,937	2,875	2,828	3,282	3,177

【提供体制等】

民生・児童委員、主任児童委員。

※ 量の見込みは、各年度の 0 歳の人数（推計児童数）とした。

(5-1) 養育支援訪問事業

事業内容	養育支援が特に必要な家庭に対し、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業。
担 当	保健センター、家庭児童相談課
提供区域	吹田市全域

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	375	375	375	441	441

【提供体制等】

保健師、育児支援家庭訪問員。

※ 平成 27 年度から平成 29 年度までの量の見込みは、平成 26 年度見込みと同数の人数とした。

※ 平成 30 年度、平成 31 年度の量の見込みは、平成 28 年度実績と同数の人数とした。

(5-2) 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

事業内容	児童虐待防止ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）内の情報共有と支援内容の協議、専門性向上のための研修や市民への啓発の取組みなど地域全体で連携を強化し、児童虐待を防止し、発生を予防する事業。
担 当	家庭児童相談課
提供区域	吹田市全域

(6) 子育て短期支援事業

事業内容	保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業。
担 当	子育て支援室
提供区域	吹田市全域

（単位：人日）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	50	50	50	50	50
【提供体制等】 児童養護施設、乳児院。					

※ 量の見込みは、平成 24 年度、平成 25 年度の実績を参考に推計した。

(7) ファミリー・サポート・センター事業

事業内容	乳幼児や小学生等の児童を有する保護者等を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。
担 当	のびのび子育てプラザ
提供区域	吹田市全域

（単位：人日）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	5,951	5,951	5,951	4,864	4,864
就学前児童	3,571	3,571	3,571	3,169	3,169
就学児童	2,380	2,380	2,380	1,695	1,695
【提供体制等】 のびのび子育てプラザ。					

※ 平成 27 年度から平成 29 年度までの量の見込みは、平成 25 年度実績と同数の人数とした。

※ 平成 30 年度、平成 31 年度の量の見込みは平成 28 年度実績と同数の人数とした。

(8) 一時預かり事業

事業内容	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、保育所、幼稚園、認定こども園、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業。
担 当	子育て支援課、のびのび子育てプラザ、保育幼稚園室
提供区域	6 区域

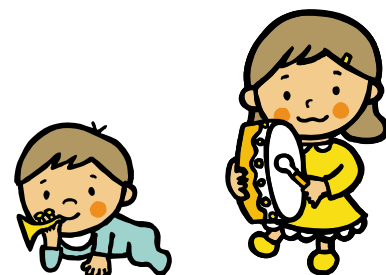
(単位：人日)

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み		290,782	291,167	292,820	200,494	193,471
	幼稚園	268,388	269,789	271,935	179,293	172,397
a	J R 以南地域	2,557	2,570	2,590	1,707	1,642
b	片山・岸部地域	53,938	54,220	54,651	36,032	34,646
c	豊津・江坂・南吹田地域	29,175	29,327	29,560	19,489	18,740
d	千里山・佐井寺地域	41,506	41,723	42,055	27,727	26,661
e	山田・千里丘地域	40,003	40,211	40,531	26,723	25,695
f	ニュータウン地域	101,209	101,738	102,548	67,615	65,013
	幼稚園以外	22,394	21,378	20,885	21,202	21,075
a	J R 以南地域	1,435	1,377	1,337	1,360	1,355
b	片山・岸部地域	3,870	3,695	3,618	3,671	3,653
c	豊津・江坂・南吹田地域	3,773	3,598	3,514	3,578	3,544
d	千里山・佐井寺地域	3,269	3,128	3,049	3,094	3,077
e	山田・千里丘地域	4,910	4,677	4,574	4,629	4,608
f	ニュータウン地域	5,137	4,903	4,793	4,870	4,838
②提供量		128,813	187,203	290,684	185,422	185,142
	幼稚園	114,600	171,900	272,601	172,704	172,704
a	J R 以南地域	1,100	1,650	2,596	1,645	1,645
b	片山・岸部地域	23,000	34,500	54,740	34,708	34,708
c	豊津・江坂・南吹田地域	12,500	18,750	29,625	18,773	18,773
d	千里山・佐井寺地域	17,700	26,550	42,126	26,708	26,708
e	山田・千里丘地域	17,100	25,650	40,698	25,741	25,741
f	ニュータウン地域	43,200	64,800	102,816	65,129	65,129
	幼稚園以外	14,213	15,303	18,083	12,718	14,198
a	J R 以南地域	1,041	1,041	1,041	1,368	1,368
b	片山・岸部地域	2,500	2,980	3,170	631	1,511
c	豊津・江坂・南吹田地域	1,884	2,134	2,754	2,777	2,777
d	千里山・佐井寺地域	1,250	1,250	2,050	1,853	1,853
e	山田・千里丘地域	4,410	4,770	4,770	2,110	2,710
f	ニュータウン地域	3,128	3,128	4,298	3,979	3,979

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
提供体制	幼稚園	年間の一時預かり 実施日数…100 日	年間の一時預かり 実施日数…150 日	年間の一時預かり 実施日数…238 日	年間の一時預かり 実施日数…235 日	年間の一時預かり 実施日数…229 日
	幼稚園以外	公立保育所、私立保育所、認定こども園、のびのび子育てプラザ、小規模保育施設等				
不足数 ①-②		161,969	103,964	2,136	12,952	8,329
幼稚園		153,788	97,889	△666	6,589	△307
a	J R 以南地域	1,457	920	△6	62	△3
b	片山・岸部地域	30,938	19,720	△89	1,324	△62
c	豊津・江坂・南吹田地域	16,675	10,577	△65	716	△33
d	千里山・佐井寺地域	23,806	15,173	△71	1,019	△47
e	山田・千里丘地域	22,903	14,561	△167	982	△46
f	ニュータウン地域	58,009	36,938	△268	2,486	△116
幼稚園以外		8,181	6,075	2,802	8,484	6,877
a	J R 以南地域	394	336	296	△8	△13
b	片山・岸部地域	1,370	715	448	3,040	2,142
c	豊津・江坂・南吹田地域	1,889	1,464	760	801	767
d	千里山・佐井寺地域	2,019	1,878	999	1,241	1,224
e	山田・千里丘地域	500	△93	△196	2,519	1,898
f	ニュータウン地域	2,009	1,775	495	891	859
《確保方策》 幼稚園以外の不足数は、さらなる方策が必要です。						

※ 幼稚園（1号）の量の見込みは、園児数と利用率等から推計した。

※ 幼稚園以外の量の見込みは、ニーズ調査の2歳児の家庭類型「フルタイム×専業主婦（夫）」のニーズ量の90%とした。



(9) 延長保育事業

事業内容	保育の必要性のある子どもについて、通常の利用日及び利用時間外の日及び時間において、認定こども園、保育所等において保育を実施する事業。
担 当	保育幼稚園室
提供区域	3 区域

(単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み	3,511	3,524	3,519	3,765	3,809
公立保育所	1,389	1,394	1,392	1,367	1,383
私立保育所	2,122	2,130	2,127	2,398	2,426
A JR以南地域、片山・岸部地域	685	688	687	799	809
B 豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	1,325	1,330	1,328	1,350	1,366
C 山田・千里丘地域、ニュータウン地域	1,501	1,506	1,504	1,616	1,634
② 提供量	3,306	4,020	4,535	4,037	4,550
A JR以南地域、片山・岸部地域	630	805	857	790	879
B 豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	1,257	1,484	1,703	1,518	1,691
C 山田・千里丘地域、ニュータウン地域	1,419	1,731	1,975	1,729	1,980
不足数 ①-②	205	△496	△1,016	△272	△741
A JR以南地域、片山・岸部地域	55	△117	△170	9	△70
B 豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	68	△154	△375	△168	△325
C 山田・千里丘地域、ニュータウン地域	82	△225	△471	△113	△346

※ 平成 27 年度から平成 29 年度までの量の見込みは、平成 25 年度の実績から推計した。

※ 平成 30 年度、平成 31 年度の量の見込みは、平成 28 年度の実績から推計した。

※ 提供体制は教育・保育の確保方策の内容と同じ

(10) 病児保育事業

事業内容	病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業。
担 当	保育幼稚園室
提供区域	3 区域

病児・病後児対応型

(単位：人日)

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み		5,921	5,825	5,780	6,179	6,252
A	J R以南地域、片山・岸部地域	1,279	1,258	1,248	1,557	1,576
B	豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	2,078	2,045	2,029	1,990	2,013
C	山田・千里丘地域、ニュータウン地域	2,564	2,522	2,503	2,632	2,663
②供給量		3,600	4,800	6,000	6,000	6,000
A	J R以南地域、片山・岸部地域	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
B	豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	1,200	1,200	2,400	2,400	2,400
C	山田・千里丘地域、ニュータウン地域	1,200	2,400	2,400	2,400	2,400
供給施設数（か所）		3	4	5	5	5
A	J R以南地域、片山・岸部地域	1	1	1	1	1
B	豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	1	1	2	2	2
C	山田・千里丘地域、ニュータウン地域	1	2	2	2	2
不足数 ①-②		2,321	1,025	△220	179	252
A	J R以南地域、片山・岸部地域	79	58	48	357	376
B	豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	878	845	△371	△410	△387
C	山田・千里丘地域、ニュータウン地域	1,364	122	103	232	263

※ 量の見込みは、平成 25 年度のキャンセル率（27.2%）を控除し、推計した。

※ 供給数…1 施設で年間 1,200 人の利用が可能とする。

体調不良児対応型

(単位：人日)

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み		11,120	11,360	12,320	11,446	11,268
A	J R以南地域、片山・岸部地域	3,631	3,631	3,631	2,736	2,614
B	豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	2,902	2,902	3,382	3,834	3,831
C	山田・千里丘地域、ニュータウン地域	4,587	4,827	5,307	4,876	4,823
② 提供量		5,360	5,600	6,800	6,407	7,991
A	J R以南地域、片山・岸部地域	1,951	1,951	2,431	1,878	2,406
B	豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	1,462	1,702	1,942	2,097	2,625
C	山田・千里丘地域、ニュータウン地域	1,947	1,947	2,427	2,432	2,960
供給施設数（か所）		22	23	28	38	47
A	J R以南地域、片山・岸部地域	8	8	10	11	14
B	豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	5	7	8	12	15
C	山田・千里丘地域、ニュータウン地域	6	9	12	15	18
不足数 ①-②		5,760	5,760	5,520	5,039	3,277
A	J R以南地域、片山・岸部地域	1,680	1,680	1,200	858	208
B	豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域	2,065	1,509	1,813	1,737	1,206
C	山田・千里丘地域、ニュータウン地域	3,700	3,179	3,403	2,444	1,863
《確保方策》 看護師を配置する私立保育所等に対して人件費の補助を行うほか、長時間の保育を実施するにあたっての保健・衛生業務に関する研修を行うなど、看護師業務のソフト面の支援を行うことにより事業の普及を図ります。						

(11) 放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）

事業内容	保護者が昼間家庭にいない児童（小学生）を対象に、小学校の余裕教室等で適切な遊びや生活の場を提供し、その健全育成を図る事業。
担 当	放課後子ども育成課
提供区域	36 区域（小学校区）

市全域

（単位：人）

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	低学年	2,329	2,379	2,864	3,198	3,474
	高学年	1,065	1,061	821	947	1,043
	合計	3,394	3,440	3,685	4,145	4,517
②提供体制		2,329	2,379	3,236	3,655	3,990
不足数 ①-②		1,065	1,061	449	490	527

※①量の見込みは、低学年（1～3 年生）・高学年（4～6 年生）の全学年を対象にサービスを提供するとした場合の数値としています。

区域別

（単位：人）

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み 吹一	低学年	49	50	54	56	53
	高学年	27	27	18	20	20
	合計	76	77	72	76	73
②提供体制		49	50	59	64	62
不足数 ①-②		27	27	13	12	11
①量の見込み 吹二	低学年	77	78	65	69	66
	高学年	35	35	31	30	33
	合計	112	113	96	99	99
②提供体制		77	78	80	84	85
不足数 ①-②		35	35	16	15	14
①量の見込み 吹三	低学年	105	107	103	106	124
	高学年	61	61	44	43	39
	合計	166	168	147	149	163
②提供体制		105	107	126	129	142
不足数 ①-②		61	61	21	20	21
①量の見込み 東	低学年	44	45	39	48	53
	高学年	18	18	14	15	13
	合計	62	63	53	63	66
②提供体制		44	45	43	53	59
不足数 ①-②		18	18	10	10	7

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み 南	低学年	73	75	115	127	148
	高学年	30	30	16	30	36
	合計	103	105	131	157	184
②提供体制		73	75	119	144	164
不足数 ①-②		30	30	12	13	20
①量の見込み 吹六	低学年	35	36	44	58	64
	高学年	9	9	13	12	15
	合計	44	45	57	70	79
②提供体制		35	36	50	60	73
不足数 ①-②		9	9	7	10	6
①量の見込み 千一	低学年	81	83	121	147	166
	高学年	43	43	32	31	38
	合計	124	126	153	178	204
②提供体制		81	83	133	160	186
不足数 ①-②		43	43	20	18	18
①量の見込み 千二	低学年	94	96	115	132	127
	高学年	52	51	39	37	46
	合計	146	147	154	169	173
②提供体制		94	96	135	147	152
不足数 ①-②		52	51	19	22	21
①量の見込み 千三	低学年	82	84	98	102	100
	高学年	44	43	36	37	40
	合計	126	127	134	139	140
②提供体制		82	84	118	119	117
不足数 ①-②		44	43	16	20	23
①量の見込み 千里新田	低学年	52	53	81	77	76
	高学年	29	29	17	24	28
	合計	81	82	98	101	104
②提供体制		52	53	85	90	89
不足数 ①-②		29	29	13	11	15
①量の見込み 佐井寺	低学年	40	40	58	65	70
	高学年	24	24	13	13	16
	合計	64	64	71	78	86
②提供体制		40	40	63	71	79
不足数 ①-②		24	24	8	7	7

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み 東佐井寺	低学年	67	68	61	64	56
	高学年	26	26	21	25	27
	合計	93	94	82	89	83
②提供体制		67	68	69	73	69
不足数 ①-②		26	26	13	16	14
①量の見込み 岸一	低学年	21	22	35	36	48
	高学年	12	11	9	14	11
	合計	33	33	44	50	59
②提供体制		21	22	39	46	52
不足数 ①-②		12	11	5	4	7
①量の見込み 岸二	低学年	56	57	80	106	111
	高学年	18	18	20	21	28
	合計	74	75	100	127	139
②提供体制		56	57	91	114	128
不足数 ①-②		18	18	9	13	11
①量の見込み 豊一	低学年	133	135	156	168	177
	高学年	64	64	52	55	60
	合計	197	199	208	223	237
②提供体制		133	135	180	197	208
不足数 ①-②		62	64	28	26	29
①量の見込み 豊二	低学年	72	74	83	94	105
	高学年	28	28	17	26	28
	合計	100	102	100	120	133
②提供体制		72	74	88	106	117
不足数 ①-②		28	28	12	14	16
①量の見込み 江坂大池	低学年	23	24	40	45	54
	高学年	9	9	9	11	13
	合計	32	33	49	56	67
②提供体制		23	24	46	51	60
不足数 ①-②		9	9	3	5	7
①量の見込み 山手	低学年	93	95	98	90	94
	高学年	33	33	19	35	38
	合計	126	128	117	125	132
②提供体制		93	95	105	107	109
不足数 ①-②		33	33	12	18	23

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み 片山	低学年	68	69	89	94	108
	高学年	40	40	24	33	34
	合計	108	109	113	127	142
②提供体制		68	69	96	115	128
不足数 ①-②		40	40	17	12	14
①量の見込み 山一	低学年	54	55	74	73	80
	高学年	25	25	21	24	33
	合計	79	80	95	97	113
②提供体制		54	55	87	88	100
不足数 ①-②		25	25	8	9	13
①量の見込み 山二	低学年	66	68	82	87	82
	高学年	26	26	24	27	34
	合計	92	94	106	114	116
②提供体制		66	68	96	100	99
不足数 ①-②		26	26	10	14	17
①量の見込み 山三	低学年	56	58	55	59	60
	高学年	38	38	10	15	18
	合計	94	96	65	74	78
②提供体制		56	58	55	65	69
不足数 ①-②		38	38	10	9	9
①量の見込み 山五	低学年	31	32	55	56	58
	高学年	13	13	9	16	19
	合計	44	45	64	72	77
②提供体制		31	32	59	64	66
不足数 ①-②		13	13	5	8	11
①量の見込み 東山田	低学年	111	113	150	192	208
	高学年	41	41	37	44	51
	合計	152	154	187	236	259
②提供体制		111	113	169	215	235
不足数 ①-②		41	41	18	21	24
①量の見込み 南山田	低学年	165	168	188	211	203
	高学年	69	69	56	55	65
	合計	234	237	244	266	268
②提供体制		165	168	214	231	235
不足数 ①-②		69	69	30	35	33

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み 西山田	低学年	34	34	47	56	69
	高学年	12	12	11	13	12
	合計	46	46	58	69	81
②提供体制		34	34	50	63	74
不足数 ①-②		12	12	8	6	7
①量の見込み 北山田	低学年	93	95	79	94	119
	高学年	45	45	37	33	26
	合計	138	140	116	127	145
②提供体制		93	95	96	106	128
不足数 ①-②		45	45	20	21	17
①量の見込み 千里丘北 (平成 27 年新設)	低学年	31	31	62	85	116
	高学年	12	12	20	26	20
	合計	43	43	82	111	136
②提供体制		31	31	68	102	127
不足数 ①-②		12	12	14	9	9
①量の見込み 佐竹台	低学年	62	64	113	127	130
	高学年	18	18	24	30	45
	合計	80	82	137	157	175
②提供体制		62	64	130	145	158
不足数 ①-②		18	18	7	12	17
①量の見込み 高野台	低学年	32	33	29	38	41
	高学年	12	12	11	11	12
	合計	44	45	40	49	53
②提供体制		32	33	34	41	47
不足数 ①-②		12	12	6	8	6
①量の見込み 津雲台	低学年	49	50	66	82	105
	高学年	22	22	32	31	28
	合計	71	72	98	113	133
②提供体制		49	50	86	98	119
不足数 ①-②		22	22	12	15	14
①量の見込み 古江台	低学年	67	69	73	83	93
	高学年	33	33	23	25	23
	合計	100	102	96	108	116
②提供体制		67	69	81	94	102
不足数 ①-②		33	33	15	14	14

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み 藤白台	低学年	69	70	85	91	105
	高学年	31	31	16	23	27
	合計	100	101	101	114	132
②提供体制		69	70	90	103	118
不足数 ①-②		31	31	11	11	14
①量の見込み 青山台	低学年	42	43	21	24	34
	高学年	20	19	10	11	8
	合計	62	62	31	35	42
②提供体制		42	43	23	28	37
不足数 ①-②		20	19	8	7	5
①量の見込み 桃山台	低学年	54	55	104	107	117
	高学年	21	21	28	35	40
	合計	75	76	132	142	157
②提供体制		54	55	123	126	136
不足数 ①-②		21	21	9	16	21
①量の見込み 千里たけみ	低学年	48	50	46	49	54
	高学年	25	25	8	16	19
	合計	73	75	54	65	73
②提供体制		48	50	50	56	61
不足数 ①-②		25	25	4	9	12

《確保方策》

- 対象学年を平成 29 年度に 4 年生まで引き上げます。5, 6 年生については、保育内容や受入態勢の確保方法等を総合的に検討します。
- 学校の余裕教室確保に努めます。
- 定員の弾力的な運営により、提供可能数を確保します。
- 学校施設の一時的な利用（教室の時間借り）を検討します。
- 民間活力の活用を進めます。

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

事業内容	支給認定保護者の世帯の状況を勘案し、行事費などの費用等について支援を行う事業。
担 当	保育幼稚園室
提供区域	吹田市全域

(13) 多様な主体の参入促進事業

事業内容	保育の受け皿拡大のためには、多様な事業者の能力を活用しながら、保育所、小規模保育事業などの設置を促進していくことが必要となるが、新たに開設された施設や事業の運営が軌道に乗り、保護者や関係機関との連携体制が構築されるなど、質の高い保育が安定的継続的に行われるよう、市が一定の支援を行う事業。
担 当	保育幼稚園室
提供区域	吹田市全域

